



★ 学校便り ★ Our School

名護市立安和小学校
平成30年度 学校便り 第7号
平成30年7月13日
発行責任者 校長 宮城達也

いよいよ長～い夏休みに突入だ!

夏本番! 毎日暑い日が続いています。さて学校は20日(金)に一学期の終業式を行い37日間の夏休みに入ります。夏休みは子どもたちが普段の学校生活(教室)ではできない、いろいろな自然体験、社会体験、文化・スポーツ体験などを行う絶好の機会になります。その一方で、学校や家庭を離れ外出する機会が多くなり、その解放感から逸脱行動も発生しやすくなり、事故事件に巻き込まれる危険性も増すことが懸念されます。学校でも、夏休みの意義や望ましい過ごし方について、事前の指導を徹底して行いますが、各家庭においても下記のこと等について、お子さんと話し合い、約束していただきますようお願いいたします。

- 1 子どもたちの外出については、必ず保護者の同意を得るとともに、目的、同行者、帰宅時間を確認し、規則正しい生活ができるよう約束する。
- 2 子どもたちの基本的な生活習慣の確立を図るとともに、特に事件・事故に結びつきやすい外泊や夜間外出の禁止等、日頃から安全な生活について話し合い、指導を徹底する。
- 3 子どもが犯罪に巻き込まれないよう、家庭においても携帯電話やインターネットの使用ルールの再確認やフィルタリングの設定など、具体的な対策を行う。
- 4 子どもたちだけで泳ぎに行かないこと! 地域の危険箇所には立ち入らないこと! 交通ルール(自転車の乗り方)を守ること! 等を約束し、子どもたちが自分で自分の身を守る「危険回避能力」を身につけられるよう、指導を徹底する。

◇ 本校では、夏季休業中の7月23日(月)～25日(水)の3日間、午前9:00～11:00まで、一学期に学習したことの確認・振り返りや補習指導を行い、基礎学力の向上を図ることをねらいとして「サマースクール」を実施します。25日の取組では、平成26年度から開催されている「中村秀雄・阪子記念 俳句大会」に合わせて、実行委員会事務局の上運天洋子・砂川紀子先生を講師にお招きし、俳句教室を実施することになっています。教育課程外での学習活動になりますので任意での出席にはなりますが、夏休み期間中の子どもたちの生活リズムを整える意味からも、ぜひ参加をお願いしたいと思います。

また図書館便りでお知らせした通り、夏休みにも開館日を設けてあります。今年度の読書感想文・感想画の図書も指定され、学校図書館にも収蔵されています。夏休みは多くの図書に触れるよいチャンスでもあります。開館日を利用して計画的に読書ができるよう、子どもたちへの声かけもよろしく申し上げます。



いろいろな学習・学校行事の様子を紹介します!

◇保育園・幼稚園・小学校連携教育

次年度安和小学校へ入学する予定の幼児を対象に、保・幼・小連携教育活動が実施されています。安和幼稚園の園児以外にも、きりん保育園の在所児にも参加してもらっています。今回は2年生がおもちゃランドへ招待し、お手製のおもちゃを使って楽しく遊びました。また6年生のお兄さんお姉さんたちに手ほどきを受けながら、七夕の飾りを作って交流を深めました。小学校の児童にとっても、安和小学校の後輩になる子どもたちとのふれ合いは、楽しみながらも先輩としての自覚を深める良い体験となりました。



◇インターネットやスマートフォンの正しい使い方を教わったeネット安心講座(3年～6年)



2年生と交流:おもちゃランド



6年生と交流:七夕飾りづくり



◇人工呼吸法やAEDの使用方法などについて学んだ救急救命法講座(5年～6年)

◇ジョブシャドーイング(職場見学)

名護市では基礎学力の定着、社会性の育成、基本的生活習慣の定着を図ることを目的として、キャリア教育を充実するための取組を行っています。その取組のひとつとして、働く大人を観察する「ジョブシャドーイング」を小学校で実施しており、本校の6年生も参加しました。今年は「マキシパン」「オリオンビール」「森のガラス館」「スポーツデポ」「ヤンバル動物病院」「金城動物病院」「名護ツアーセンター」「名桜大学」「太陽の子保育園」「名護市消防本部」の10事業所で子ども達を受け入れてもらいました。子どもたちは緊張しながらも、仕事の内容や働く人の生の姿を知ることによって、貴重な経験を得ることができました。



スポーツデポ



名護ツアーセンター